

ぐんまメロディーラインとは

群馬県 県土整備部 道路管理課

1. はじめに

群馬県には、草津温泉や四万温泉、榛名湖など、県内各地に魅力的な観光地が点在しており、休日には観光客だけでなく地元の方々も多く訪れ、賑わいを見せています。

これらの観光地へとつながる道路の多くには、「メロディーライン」が整備されており、車で訪れる人々を音楽で出迎えています。

車で走行すると路面から音楽が流れる「メロディーライン」は、平成20年（2008年）から整備を開始し、平成23年（2011年）に開催された「群馬ディスティネーションキャンペーン」に合わせて新たに7箇所を整備しました。その後も整備を行い、令和8年度時点では県内に11箇所が整備されています。このうち安中市の国道18号（「もみじ」）については、令和7年度に整備を実施し、地元テレビや新聞などのメディアで取り上げられました。

本稿では、この「メロディーライン」について紹介します。

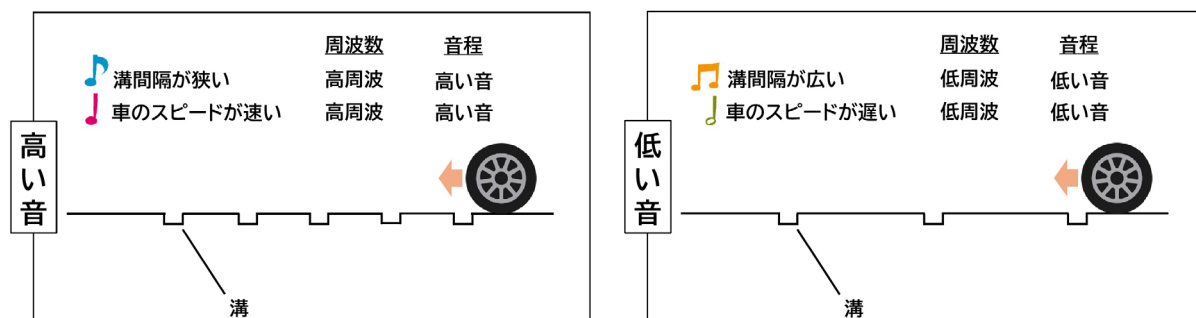
2. メロディーラインとは

「メロディーライン」とは、道路に溝を切削し、その上を一定の速度で走行することで、走行音が溝の中で反響し、曲として聞こえる道路のことを指します。溝の間隔を変化させることで反響音の高さが変わり、それらを組み合わせることでメロディーとして認識される仕組みです（図-1）。このメロディーラインの技術は、県内企業である末広産業株式会社が特許を有しており、その技術を活用して県内各地で整備を行いました。



【メロディーを奏でる道路の仕組み】

道路に小さな溝を連続的に設けることで、その上を車両が走行する際に、走行音が溝の中で反響して音が生じる仕組みである。溝の間隔が狭いほど高い音が、広いほど低い音が発生する。



3. メロディーラインのねらい

(1) 観光振興

メロディーラインは、観光地へつながる県管理道路に設置されており、区間の起終点には案内看板を設置することで、観光客を出迎えています。

メロディーラインに採用される楽曲は、それぞれ地域の観光資源に合わせて選曲しています。草津町の（国）292号では、草津温泉で「湯もみ唄」として知られる「正調草津節」が、高崎市の（主）渋川松井田線では、湖と豊かな自然をイメージして「静かな湖畔」を採用しています。

また、神流町の（国）462号では、神流川で毎年開催されている「鯉のぼり祭り」にちなんで「こいのぼり」を採用しています。

その地域にゆかりのある人物に由来する楽曲もあり、みどり市の（国）122号では、同市東町出身の石原和三郎が作詞した「うさぎとかめ」、前橋市の（国）353号では、同市出身の井上武士が作曲した「チューリップ」を採用しています。

それぞれの楽曲には選曲理由があり、流れる音楽を通じて、その地域の観光地や自然、祭り、ゆかりの人物などに興味をもっていただくことを目的としています。

No	所在地	路線	観光地	曲名
1	高崎市	(主) 渋川松井田線	榛名湖	静かな湖畔の
2	草津町	(国) 292号	草津温泉	正調草津節
3	嬭恋村	(主) 東御嬭恋線	鹿沢温泉	雪山賛歌
4	前橋市	(国) 353号	ぐんまフラワーパーク	チューリップ
5	みどり市	(国) 122号	童謡ふるさと館	うさぎとかめ
6	中之条町	(国) 353号	四万温泉	いつも何度でも
7	神流町	(国) 462号	神流川こいのぼり	こいのぼり
8	高山村	(主) 渋川下新田線	ぐんま天文台	星に願いを
9	みなかみ町	(国) 291号	谷川岳周辺	四季の歌
10	上野村	(国) 299号	奥多野周辺	うれしいひなまつり
11	安中市	(国) 18号(旧道)	めがね橋周辺	もみじ



(国) 292号 草津温泉



(主) 渋川松井田線 榛名湖

また、県内のメロディーラインを紹介するパンフレットを作成しており、県庁（群馬県庁2階「県民センター」）や各地域の土木事務所において配布しています。パンフレットには、マップやメロディーラインの仕組みなどを記載しております。マップに配置されたぐんまちゃんは、草津温泉の湯もみや嬭恋村のキャベツなど、各地域の特色を表現しています。

GUNMA MELODY LINE

ぐんまメロディーライン

～音で旅する群馬の道～

メロディーラインとは？

道路に溝を作り、その上で一定の速度（法定速度）で走ると走行音がメロディーを奏できるようにした道路のことです。

メロディーラインの目的

- メロディーラインを観光スポットに♪
- メロディーが流れるので居眠り防止♪
- スピードの抑制♪

メロディーラインは、なぜ音が出るの？

道路に小さな溝を連続的に作ることで、その上を車を通ったときに、走行音が溝の中に反響して音が出ます。溝の間隔が広いと低い音、間隔が狭いと高い音が出ます。

低い音

間隔が広い溝 → 低い音

車速が速い → 高い音

高い音

間隔が狭い溝 → 高い音

車速が遅い → 低い音

メロディーラインは「音響道路」の技術を用いています。
音響道路関連特許：PAT-1807702 PAT-3913761

お問い合わせ先

群馬県 県土整備部 道路管理課
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1丁目1番地1号
TEL027-223-1111(代表) / FAX027-243-7285
E-mail:doukanri@pref.gunma.lg.jp
※「メロディーライン」は群馬県が商標登録しています。
登録第5320568号

スタート地点の看板
メロディーがきれいに聞こえるかな？

一定の速度で走ってネ！

走行後の景色写真(攝から)

標名道メロディーライン

「走るだけで音楽が流れる道」
群馬県の魅力を音で感じよう！

メロディーマップ

- いつでも何度でも**
「千と千尋の神隠し」の主題のイメージとなった新編か...
東吾妻町 中央支所
- 正調草津節**
草津温泉といはばこの曲
草津市 草津温泉
- 雪山賛歌**
鹿沢温泉で京大出立部の学生が作った曲
鹿沢温泉 鹿沢温泉
- うれしいひなまつり**
乙女地区に伝わる伝説行事「おひな祭り」にちなんだ曲
上野村 上野温泉
- こいのぼり**
神流川におよぐ「こいのぼり」が有名
神流町 神流川
- 静かな湖畔**
湖の歌といはばこの曲 後名湖にピッタリ
高崎市 後名湖
- チューリップ**
作曲家はフラワーパークのある前橋市出身
前橋市 前橋公園
- 星に願いを**
ディズニー映画「ピノキオ」の主題歌がピッタリ
高崎市 高崎公園
- うさぎとかめ**
童謡ふるさと歌があるみどり市出身者が作詞
みどり市 みどり市
- 四季の歌**
四季折々の自然が楽しめる谷川岳
谷川岳 谷川岳
- 紅葉**
雄水峠からの紅葉の美しさに驚かされた曲
安中市 雄水峠

(2) 速度超過の抑制

メロディーラインは、設置される道路の制限速度に合わせて音階設計がされています。そのため、制限速度を守り、一定の速度で走行することで音楽がきれいに聞こえることから、通行車両の速度抑制効果が期待されています。

(3) 居眠り防止

走行中に曲が流れることにより、運転者の居眠り防止にも効果が期待されます。

4. 整備における留意点

(1) 近隣住民への配慮

「メロディーライン」は、走行車両だけでなく沿道地域にも音が反響します。本県では、過年度に地域の方から反響音に関する苦情があったことを受け、2か所で廃止しています。このため、整備にあたっては、沿道に人家がないことを条件とするとともに、騒音調査を実施したうえで、地域住民の方へ十分な説明を行い、整備箇所を選定することとしています。

(2) 補修について

本県では、「メロディーライン」を整備する箇所について、舗装の劣化が進み補修が必要な箇所を対象としています。また、切削した溝が早期に摩耗するのを防ぐため、アスファルト合材には密粒度アスファルト改質Ⅱ型を使用することとしています。

現在、各地のメロディーラインにおいて音が聞こえなくなったなどの連絡は寄せられていませんが、今後は音響性能維持・回復や舗装補修の実施について検討していく必要があると考えています。

5. 終わりに

本稿をご覧になった方が、群馬県のメロディーラインを実際に走行し、群馬県の各地域の特色に興味を持っていただければ幸いです。また、メロディーラインを走行することを目的として、ぜひ群馬県へお越しいただき、ドライブを楽しんでいただければと思います。